

第 41 回土木計画学研究発表会（春大会）：2010.6.5～6（名古屋工業大学）
企画セッション討議内容の記録

セッション名： 安心安全かつ持続可能な社会を目指した都市物流システム	
日付： 6 月 5 日（土）曜日，セッション時間： 11：00 ～ 12：00	
オーガナイザー名（所属）： 谷口栄一（京都大学），兵藤哲朗（東京海洋大学）	
討 議 内 容	（裏面に個別論文の講評を記述できる欄を設けております．必要に応じてお使いください。）
	① トリップの定義について質問あり． → 600秒停止でトリップ完了としている．
	② 通行止めの他ネットワークの影響は？ → 通常時の所要時間を用いている． 通行止めの期間変更に対する感度は？ → 会社として考慮していない．検討に値するが．
	③ ベンチマーク条件が厳しすぎるのではないか？ → そのとおりかもしれない 使用変数が政策評価とマッチしていない → 再考したい．
	④ 定常輸送と Time windows の関係は？ → データ内容は確認できない（奥村） 日本で適用できるモデル，研究か → 適用可能と思う．

